

【対馬市観光振興推進計画策定業務／市民ワークショップ議事録】

日 時／令和 8 年 1 0 月 3 日（土） 1 4：3 0—1 6：3 0

場 所／美津島文化会館 3 階大会議室

参加者／ 5 名

■下記の通り市民ワークショップを開催した。

①開会挨拶

対馬市観光推進部観光交流商工課の梅野補佐より開会挨拶を行った。

②「近年の観光動向と対馬の観光の現状」に関する説明

全国・世界の観光トレンド、対馬における観光の動向、対馬市観光振興推進計画及び市民ワークショップの目的について、受託事業者であるルーツ・アンド・パートナーズ佐藤より説明を行った。

③「市民ワークショップ」に関する説明

市民ワークショップの開催趣旨、進め方、ワーキングの内容について、受託事業者であるルーツ・アンド・パートナーズ佐藤より説明を行った。

④「対馬観光の課題や特徴」「対馬観光の目指したい姿」に関するワークショップ

「対馬の観光における特徴や課題」「対馬の観光における目指したい姿」について、グループごとに分かれてワークショップ形式で意見の抽出・共有を行った。

⑤グループワークの発表・まとめ

④のグループワークで話し合った内容について、グループごとに発表を行った。

⑥閉会挨拶

対馬市観光推進部観光交流商工課の築城課長より閉会挨拶を行った。

※ワークショップ結果については、別紙参照



観光のトレンド・ワークショップの説明



グループワークの様子



グループワークの様子



閉会挨拶

(対馬の観光の魅力、対馬の誇れるところ)

自然、特に海のアクティビティや食に関する意見が多い

◎対馬の自然

- ・自然（景色、登山）
- ・釣り
- ・海岸線、シーカヤック、渡海船
- ・アウトドア的なツアーが多い
- ・シーカヤック、海遊記ツアー
- ・浅茅湾のシーカヤック
- ・トレッキング
- ・リアス海岸、海
- ・昆虫（クワガタなど）
- ・金田城トレッキング
- ・バードウォッチング

◎魚を中心とした食

- ・美味しい魚、椎茸
- ・海の幸、山の幸の食
- ・魚や郷土料理などの対馬の食
- ・魚介類の美味しさ

◎残っている1次産業

◎韓国人観光客が多い

◎地元の人の人懐っこさ

◎日本の課題が集積されているスタディツアー

(対馬の観光の課題、困っていること)

様々なテーマに関して意見が寄せられている

◎担い手の不足

- ・担い手・後継者がいない
- ・マンパワーが足りない
- ・担い手が不足している

◎島内での経済循環

- ・島内の観光関連事業者にお金を落とす、お金の循環（資源の活用、出口の設置）
- ・韓国人向け宿泊施設の金額UP

◎環境への意識の欠如

- ・ゴミのポイ捨て（島内の人も含めて）
- ・漂着ごみや不法投棄

◎観光への意識の欠如

- ・住民が対馬のことを知らない
- ・島民の観光業への理解不足

◎島内アクセスの利便性

- ・2次交通（国内、韓国人）
- ・移動手段の確保
- ・狭い道が多い、路面が悪い道が多い
- ・離島であること、島内での移動手段の確保

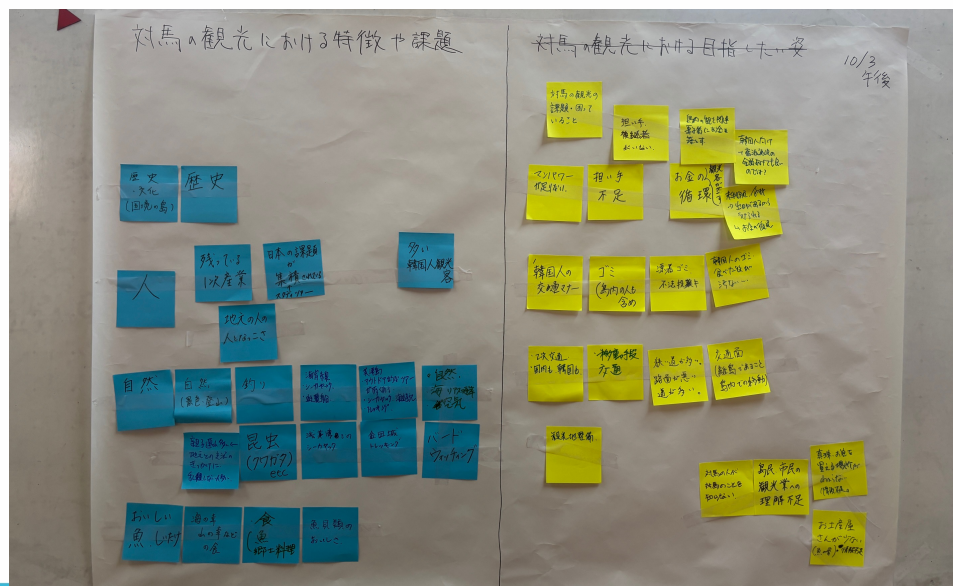
◎韓国人観光客のマナー

- ・韓国人の交通マナーの改善
- ・韓国人のゴミ、食べた後のマナーが悪い

◎お土産の不足

- ・お土産屋さんが少ない
- ・お土産に関するPR不足
- ・真珠やお魚を買える場所がわからない、発信不足

◎観光地の整備



(5年後に目指したい対馬観光の姿)

(目指す観光に向けて必要なこと)

観光の質的向上、1次産業との両立に関する意見が多い

◎観光客の多様化

- ・日本人観光客の増加
- ・帰省する家族の増加
- ・富裕層にも楽しんでもらえる島

◎観光の質的向上

- ・満足度の高い観光
- ・単価を上げて少なくとも成り立つ観光
- ・リピーターを獲得できる観光
- ・対馬のブランド力の向上
- ・対馬じゃないとできない観光

◎観光と1次産業の両立

- ・語る漁業を通じた収益の確保、漁業の活性化
- ・観光客が来て一次産業が潤う観光のあり方

◎観光業に対する市民の理解

◎新しい交通手段(バスなど)

◎対馬の歴史のアピール

◎韓国との友好関係

観光人材の増加、ガイド育成に関する意見が多い

◎観光人材の増加

- ・観光客に仕事してもらう(おてつたびみたいに)。賄いや宿泊負担していかにも働いてもらうか
- ・インターン生の誘致、高学歴が望む地方・田舎体験
- ・人や事をフル活用
- ・観光人材の確保

◎遊休資源の活用

- ・遊休施設の有効活用
- ・廃船を活用した滞在拠点の整備

◎観光消費の拡大

- ・宿泊料金のアップ
- ・観光消費単価のアップ

◎観光ガイド育成、おもてなし

- ・対馬の歴史と現状を正しく発信
- ・いろんなポイントで発信できるガイド、満足度の向上
- ・もてなす気持ちの向上

◎旅のテーマ毎に代表的な観光地を整備

◎観光地・施設の美化

◎ラグジュアリーホテルの誘致

